



Cisco FastLocate の設定

- [Cisco FastLocate の設定 \(1 ページ\)](#)

Cisco FastLocate の設定

Cisco FastLocate テクノロジーは接続されたワイヤレスクライアントのロケーション更新レートを向上させ、これにより Cisco DNA Spaces がより多くのロケーションデータポイントをキャプチャできます。

可能な場合、デバイスの位置計算にデータパケットとプローブフレームからの RSSI が使用されます。RSSI 展開の良好なロケーション精度テストの結果は 10 メートルです。Cisco FastLocate によりこの結果の精度が改善することはありません。ただし、アクティブデバイスの更新頻度が 30 秒に 1 回以上の場合、結果は 10 メートル未満の値に改善されます。

Cisco FastLocate テクノロジーは、中央でスイッチされる WLAN と FlexConnect（ローカルでスイッチされる WLAN）の両方で使用できます。

次のコントローラが Cisco FastLocate をサポートしています。

- シスコ ワイヤレス コントローラ リリース 8.1.123.0 でサポート
- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ のすべてのリリースでサポート

次の Wi-Fi 6 のアクセスポイントが Cisco FastLocate をサポートしています。

- Cisco Aironet 9120 シリーズ アクセスポイント
- Cisco Aironet 9130 シリーズ アクセスポイント

次のアクセスポイントが Cisco FastLocate をサポートしています。

- Cisco Aironet 2800 シリーズ アクセスポイント
- Cisco Aironet 3800 シリーズ アクセスポイント
- Cisco Aironet 4800 シリーズ アクセスポイント

Cisco FastLocate の設定方法

このタスクでは、ネットワークで Cisco FastLocate を有効にする方法を示します。また、Cisco DNA Spaces がクライアントデバイスから Cisco FastLocate パケットを受信しているかどうかを確認する方法も示します。

[Packet rate frequency] : すべてのアクティブデバイスおよび関連付けられたデバイスから、Cisco DNA Spaces は 10 秒ごとにパケットを受信します。標準 RSSI の場合、パケットの頻度はデバイスのプロービングによって異なります。ただし、Wi-Fi プローブパケットの一般的な頻度は 30 秒から 1 分です。

始める前に

- Cisco FastLocate のサポートされているアクセスポイントが、コントローラのインストール済みバージョンと互換性があることを確認します。コントローラのバージョンが Cisco DNA Spaces と互換性があるかどうかを確認するには、[互換性マトリクス](#)を参照してください。
- Cisco CMX と Cisco DNA Spaces の両方のアカウントが同じコントローラに接続されている場合は、Cisco CMX の Hyperlocation を無効にして、Cisco FastLocate ストリームを Cisco DNA Spaces で使用できるようにします。

ステップ 1 コントローラの Hyperlocation を有効にします。

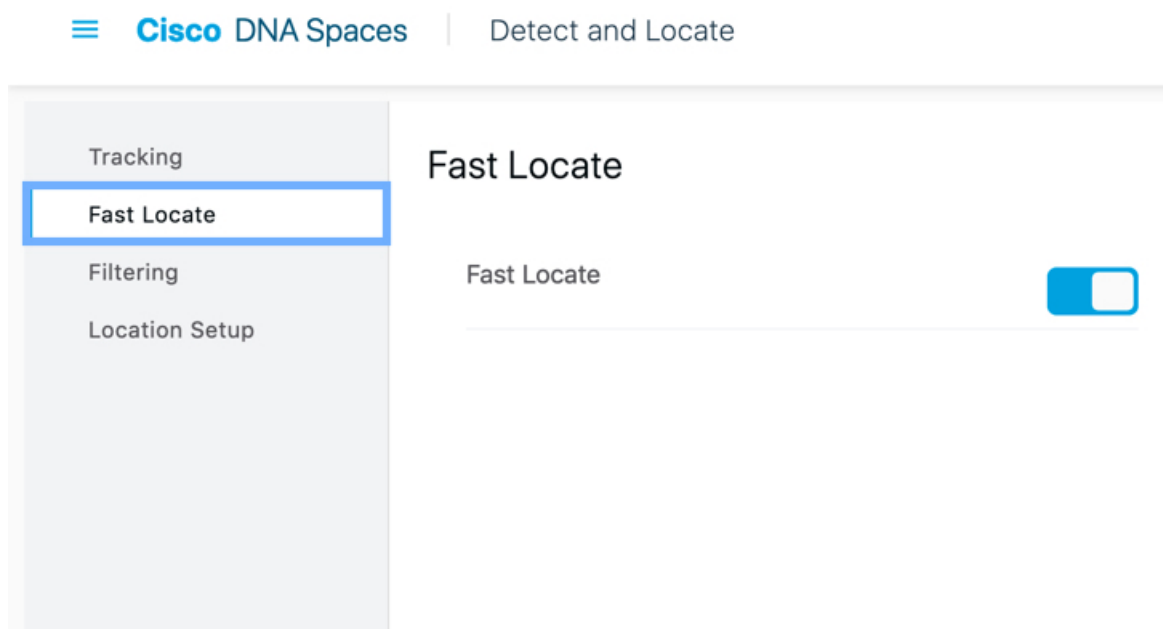
手順については、インストールされているバージョンのそれぞれの設定ガイドを参照してください。

Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ については、『[Cisco Catalyst 9800 Series Wireless Controller Software Configuration Guide](#)』を参照してください。

ステップ 2 Cisco DNA Spaces : 検出と検索 上で Cisco FastLocate を有効にします。

Cisco DNA Spaces : 検出と検索 ダッシュボードに移動し、左側のナビゲーションペインで **[Configure]** をクリックし、**[Fast Locate]** を有効にします。

図 1 : Cisco DNA Spaces : 検出と検索 で Cisco FastLocate を有効にする



ステップ 3 Cisco DNA Spaces : 検出と検索 がクライアントデバイスから Cisco FastLocate RSSI パケットを受信しているかどうかを確認します。

Cisco DNA Spaces : 検出と検索 ダッシュボードに移動し、クライアントデバイスの **Compute_Type** が「Fastlocate_RSSI」かどうかを確認します。

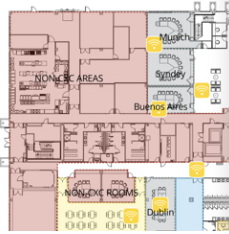
(注) Cisco FastLocate を有効にした後でも、次の場合に、クライアントデバイスで RSSI の **Compute_Type** が引き続き表示されることがあります。

- クライアントデバイスがアクティブでない場合。
- たとえば、クライアントデバイスのタイプによって、iPad や特定の携帯電話でこれが確認できる場合があります。

Cisco DNA Spaces | Detect and Locate

All / US - San Jose Campus / SJC10 Building 10
SJC10-1-Firstfloor

Clients 73
Tags 0
BLE Tags 0



Client : d4:a3:3d:69:d7:ac

Overview	History	Accuracy Test
MAC Address	d4:a3:3d:69:d7:ac	
Status	● ASSOCIATED	
IP Address	10.2.54.87	
Coordinates	X: 208.84, Y: 157.2	
Compute Type	FASTLOCATE_RSSI	
Last Seen	Apr 27th, 2020 07:25:28 PM	
Manufacturer	Apple, Inc.	
Connected AP	6c:8b:d3:3a:fa:00	
Detecting Controller	10.2.48.11	
SSID	x-ampl	
Max RSSI Detected	-43 dBm	
Max RSSI AP MAC	6c:8b:d3:3a:fa:00	
Username	---HASHED---	
Band	5 GHz	
Bytes Sent	6.69 GB	
Bytes Received	484.81 MB	
Device Location	US - San Jose Campus->SJC10 Building 10->SJC10-1-Firstfloor	
Source	COMPUTE	